

平成29年度下半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

平成29年10月 1日から
平成30年 3月31日まで

呉市上下水道局

注1 金額は, 消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

2 文中の金額は, 原則として千円単位で表示し, 四捨五入とした。

平成29年度下半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は12,630,068立方メートル、有収水量は11,339,835立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は446,856立方メートル(3.7%)増加し、有収水量は86,371立方メートル(0.8%)減少しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は113,372戸、給水人口は225,097人で、前年度同期に比べ、給水戸数は452戸(0.4%)、給水人口は3,130人(1.4%)減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	25年度 (下半期)	26年度 (下半期)	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)
配水量	12,960,973	12,720,559	12,783,836	12,183,212	12,630,068
有収水量	11,998,203	11,535,486	11,442,834	11,426,206	11,339,835

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、2,941,620千円で、前年度同期に比べ5,492千円(0.2%)減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,432,894千円で、前年度同期に比べ238,773千円(7.5%)増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、491,274千円の純損失となりました。

呉市水道事業損益計算書

(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	2,941,620,052	水道事業費用	3,432,893,955	△491,273,903
営業収益	2,694,662,801	営業費用	2,918,794,394	△224,131,593
営業外収益	241,264,047	営業外費用	133,862,491	107,401,556
特別利益	5,693,204	特別損失	380,237,070	△374,543,866

呉市水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	41,542,821,519	固定負債	18,280,488,710
有形固定資産	41,486,420,845	企業債	18,122,976,083
無形固定資産	56,400,674	引当金	157,512,627
流動資産	2,658,755,166	流動負債	2,022,479,164
現金・預金	2,154,128,796	企業債	1,245,873,502
未収金	446,783,748	未払金	521,845,357
貯蔵品	32,399,595	未払費用	59,796,230
前払費用	75,000	前受金	9,471,269
その他流動資産	25,368,027	引当金	74,044,213
		預り金	70,968,137
		その他流動負債	40,480,456
		繰延収益	5,959,017,797
		長期前受金	5,959,017,797
		資本金	14,914,432,353
		資本金	14,914,432,353
		剰余金	3,025,158,661
		資本剰余金	1,083,066,921
		利益剰余金	1,942,091,740
		(当期純損益)	(△491,273,903)
資産合計	44,201,576,685	負債・資本合計	44,201,576,685

(注)有形固定資産は、減価償却累計額34,456,747,182円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,574,872円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額7,003,927,377円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

借入先	前期末日現在高 (H29.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H30.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	18,394,889,628	1,556,000,000	582,040,043	19,368,849,585

3 平成30年度水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

平成30年度の配水計画は、1日平均67,238立方メートルを予定しています。
給水戸数は114,400戸で、年間有収水量は22,228,000立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

平成30年度の事業総収益は6,457,958千円、事業総費用は6,047,616千円で、収支差引410,342千円の純利益(実質純利益304,851千円)を予定しています。

平成30年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
管路更新	配水管更新	布設延長	16,952m
施設改築更新	宮原浄水場管理棟整備		
	赤向坂調整池整備		

平成29年度下半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は19,708,580立方メートル、実使用水量は19,584,513立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は821,620立方メートル(4.4%)、実使用水量は891,160立方メートル(4.8%)増加しました。

配水量及び実使用水量の推移

(単位: m³)

区分	25年度 (下半期)	26年度 (下半期)	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)
配水量	18,748,661	18,378,762	19,107,090	18,886,960	19,708,580
実使用水量	18,345,848	17,923,118	18,777,407	18,693,353	19,584,513

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、331,910千円で、前年度同期に比べ38,154千円(13.0%)増加しました。
次に、今期中の事業総費用は、254,634千円で、前年度同期に比べ62,900千円(18.2%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、77,276千円の純利益となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	331,909,945	工業用水道事業費用	254,633,699	77,276,246
営業収益	299,022,394	営業費用	246,180,420	52,841,974
営業外収益	11,917,101	営業外費用	7,825,482	4,091,619
特別利益	20,970,450	特別損失	627,797	20,342,653

呉市工業用水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,292,392,915	固定負債	1,403,338,872
有形固定資産	4,291,875,809	企業債	1,348,970,708
無形固定資産	517,106	引当金	54,368,164
流動資産	781,349,379	流動負債	146,449,619
現金・預金	761,328,821	企業債	82,342,906
未収金	10,445,050	未払金	19,058,619
貯蔵品	2,033,050	未払費用	8,566,917
その他流動資産	7,542,458	引当金	11,184,976
		その他流動負債	25,296,201
		繰延収益	373,666,023
		長期前受金	373,666,023
		資本金	922,197,093
		資本金	922,197,093
		剰余金	2,228,090,687
		資本剰余金	34,397,129
		利益剰余金	2,193,693,558
		(当期純損益)	(77,276,246)
資産合計	5,073,742,294	負債・資本合計	5,073,742,294

(注)有形固定資産は、減価償却累計額3,053,093,228円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金14,700円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額628,730,323円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

借入先	前期末日現在高 (H29.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H30.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,180,851,931	293,000,000	42,538,317	1,431,313,614

3 平成30年度工業用水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

平成30年度の配水計画は、1日平均112,700立方メートルを予定しています。

給水先は、王子マテリア株式会社、日新製鋼株式会社、株式会社淀川製鋼所、フタムラ化学株式会社、中国木材株式会社、ジャパン マリンユナイテッド株式会社の6社を予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

平成30年度の事業総収益は788,717千円、事業総費用は720,804千円で、収支差引67,913千円の純利益(実質純利益61,240千円)を予定しています。

平成30年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
施設改築更新	宮原浄水場管理棟整備

平成29年度下半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の処理水量は12,069,179立方メートル、有収水量は9,852,887立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、処理水量は342,509立方メートル(2.8%)、有収水量は26,058立方メートル(0.3%)減少しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、190,076人で、前年度同期に比べ2,641人(1.4%)減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、96.0%となりました。

処理水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	25年度 (下半期)	26年度 (下半期)	27年度 (下半期)	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)
処理水量	12,329,908	11,620,341	12,712,442	12,411,688	12,069,179
有収水量	10,213,062	10,028,835	9,907,652	9,878,945	9,852,887

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,529,490千円で、前年度同期に比べ87,330千円(2.4%)減少しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,642,511千円で、前年度同期に比べ150,937千円(4.0%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、113,021千円の純損失となりました。

呉市下水道事業損益計算書

(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,529,490,378	下水道事業費用	3,642,511,051	△113,020,673
営業収益	2,298,227,935	営業費用	3,153,237,837	△855,009,902
営業外収益	1,226,729,277	営業外費用	489,273,214	737,456,063
特別利益	4,533,166	特別損失	0	4,533,166

呉市下水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	96,157,873,923	固定負債	39,680,720,884
有形固定資産	96,156,411,923	企業債	39,529,310,400
投資その他の資産	1,462,000	引当金	151,410,484
流動資産	2,128,836,094	流動負債	4,131,733,532
現金・預金	1,765,684,460	企業債	3,222,143,415
未収金	330,156,188	未払金	728,750,295
その他流動資産	32,995,446	未払費用	122,132,715
		引当金	50,186,860
		預り金	8,520,247
		繰延収益	30,056,993,636
		長期前受金	30,056,993,636
		資本金	17,235,733,782
		資本金	17,235,733,782
		剰余金	7,181,528,183
		資本剰余金	3,729,788,959
		利益剰余金	3,451,739,224
		(当期純損益)	(△113,020,673)
資産合計	98,286,710,017	負債・資本合計	98,286,710,017

(注)有形固定資産は、減価償却累計額80,318,287,834円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金3,299,376円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額36,943,609,856円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

借入先	前期末日現在高 (H29.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (H30.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	36,145,283,298	1,434,900,000	1,479,548,626	36,100,634,672
資本費平準化債	6,048,784,698	750,000,000	147,965,555	6,650,819,143
計	42,194,067,996	2,184,900,000	1,627,514,181	42,751,453,815

3 平成30年度下水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

平成30年度の総処理水量は、年間23,748千立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

平成30年度の事業総収益は7,419,397千円、事業総費用は7,062,980千円で、収支差引356,417千円の純利益(実質純利益244,782千円)を予定しています。

平成30年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
浸水対策事業	広雨水1号幹線(免田川)整備
	南隠渡ポンプ場整備
管きょ改築更新	管きょ改築更新 更新延長 1,247m
処理場・ポンプ場の改築更新	新宮浄化センター整備
	二河川ポンプ場整備
	ストックマネジメント実施方針策定業務